

Baidu, Inc. 2014年第3四半期の業績を発表

2014年10月30日(木) 日本時間 — Baidu, Inc. (本社：中華人民共和国北京市、Baidu 会長兼 CEO : Robin Li、米 NASDAQ : BAIDU、以下 Baidu) は、2014 年第 3 四半期の業績を発表致しましたので、お知らせ致します。

本リリースは、2014 年 10 月 30 日(木)、Baidu, Inc. が発表したリリースの抄訳です。
詳しい情報は Baidu, Inc. プレスリリース(英語版) をご覧下さい。
<http://ir.baidu.com/phoenix.zhtml?c=188488&p=irol-newsArticle&ID=1983263>

■業績ハイライト 2014 年第 3 四半期

売上高	135 億 2000 万元 (\$2.203 billion)、前年同期比 52%増
営業利益	39 億 2000 万元 (\$638.6 million)、前年同期比 17.4%増
純利益	38 億 7600 万元 (\$631.5 million)、前年同期比 27.2%増

今回の業績について、Baidu, Inc. 会長兼 CEO Robin Li は次のようにコメントしました。

「この四半期は我々にとってまた非常に収穫があった四半期となった。特にモバイルは好調で、モバイルのトラフィック(通信量)はパソコンのトラフィックを超え、モバイルによる収入は総収入の 36%を占めました。我々は企業向けサービス「Baidu コネクト」のような人々とサービスを繋げる革新的な O2O サービスの発展に非常に満足しています。

今は Baidu にとってエキサイティングな時期です。O2O マーケットにおけるオポチュニティーは非常に大きく、Baidu はモバイル検索や地図分野においては主導的な立場にあり、それと同時に我々は強力な営業力をも持っている、いま、我々はまさにそのオポチュニティーをとらえる位置にいます。」

また、Baidu, Inc. の CFO である Jennifer Li は次のようにコメントしました。

「第 3 四半期では、モバイルに投資続けることが我々のトップライン成長に最も強力なドライバーであることが証明されました。我々の“サービスと人をつなぐ”というビジョンを達成するために、積極的に、且つ、慎重に投資をし続けます。」

Baidu, Inc. について

Baidu, Inc は有数のインターネット検索プロバイダーで、テクノロジーベースのメディアカンパニーです。Baidu は、人々がオンラインのあらゆる情報を探するための最良かつ最も公平な方法を提供することを目指しています。さらに、個人のインターネット検索ユーザーに加え、企業が潜在顧客にリーチするための有効なプラットフォームを提供します。

Baidu 公式サイト : <http://www.baidu.com/>



バイドゥ株式会社について

世界の検索市場において第2位のシェアを有しており、米国 NASDAQ へ上場している Baidu, Inc（本社：中国北京市、代表者：Robin Li）の日本法人です。2008年1月に日本市場向け検索サービス「Baidu.jp」をリリース以降、2009年12月に「Baidu Type（ベータ版）」（2011年3月に「Baidu IME」と改称）をリリース、2011年12月より Android アプリ、日本語入力キーボード「Simeji」など新サービスを次々に公開しています。

バイドゥ公式サイト：<http://www.baidu.jp/>

＜本件に関する報道機関からの問い合わせ先＞
バイドゥ株式会社 マーケティング・広報部
E-MAIL：pr-jp@baidu.com